

ことを実感した。町長も被災地を共に視察したがその所見は。

岩崎憲郎町長

十津川村の深層崩壊では、土砂が川を埋め尽くし対岸の人家まで押し寄

せて甚大な被害が発生していた。本町は地すべり指定地域がほぼ町内全域にあり、不測の大災害が発生した場合の避難などで大変に困難な対応を迫られることを改めて再確認した。

問 自主防災組織設置状況は
答 72集落で設置

重森一宗議員

災害対策基本法の規定では住民等の責務とあり、住民は自ら災害に備えるための手段を講ずるとともに自発的な防災活動への参加とある。自分の身の安全はできる範囲で守

り、各地区・集落での自主防災組織への参加・協力となる。町内で自主防災組織設置状況は。

岩崎憲郎町長

本町世帯数の88割、72集落で設置している。

問 消防団員数と待遇は
答 団員254人、待遇は幹部会等の意見を聞く

重森一宗議員

十津川村長、議長共々未曾有の災害を被った際、消防団員、村職員の献身的な活動に対し敬意を表していた。本町消防団員の定数と団員の実数、女性団員数、団員の中で町

職員は何名いるか。

消防団条例の規定に基づく団員の待遇は、平成9年4月1日から、費用弁償（出勤手当）訓練等2500円、災害時3000円、団員報酬2万2000円となっている。

条例の制定等

大豊町新型インフルエンザ等対策本部条例

（賛成・全員）

新型インフルエンザ等の発生時に対策本部を設置し対応する。

大豊町立保育所設置条例の一部を改正する条例

（賛成・全員）

東豊永保育所を廃止。

議会の議決に付すべき公の施設の長期かつ独占的な利用等に関する条例

（賛成8・反対 渡辺則夫

公の施設を長期かつ独占的に利用させる

賛成8・反対 渡辺則夫

高知おおとよ製材の社員住宅として、大豊町住宅の借上住宅宿舍第1号舎1部屋、黒石住宅2部屋を利用させる。

反対討論

渡辺則夫議員

町住宅を高知おおとよ製材の社員に対して特別扱いをするのではなく、町住宅使用条例に基づき町民として取扱いをするべきであり反対する。

賛成討論

重森一宗議員

議会は過去に社員が入居できる住宅を整備しなければいけないという議論もした。執行部も積極的に民間住宅の誘致も行ってきたが、人口動態等の関係で実現はまだされていない。5月には製材工場が操業開始予定であり、準備に緊急を要することから賛成する。

岩崎憲郎町長

現在、定数300人、団員254人、内町職員39人、女性8人である。各団員が

いているのが実態である。消防団活動の環境を整えるため、今後幹部会等で意見を聞く。

契約締結

23第5―20号 大豊町川口南地区造成工事請負変更契約

（賛成・全員）

契約金額
変更前 2億7076万7700円
変更後 2億9155万3500円

24水第1号 大杉地区簡易水道整備工事請負変更契約

（賛成・全員）

契約金額
変更前 2億1525万円
変更後 2億2065万8550円

24水第5―15号 川口南工業用水施設整備工事請負契約

（賛成・全員）

1 契約の目的
24水第5―15号
2 川口南工業用水施設整備工事
3 契約の方法 指名競争入札
4 契約金額 5355万円
5 契約の相手方
高知市南金田3番52―3号
高大建設株式会社
代表取締役社長 山崎 一志

第443回（平成24年12月）定例会

12月12日開会、12月20日までの9日間の会期で、町長提出の平成24年度補正予算5件、平成23年度一般会計等歳入歳出決算認定5件、条例等8件を可決、副町長選任を同意、閉会中の継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成24年度補正予算（賛成・全員）

会 計	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計 （第4回）	794万6千円	58億8468万7千円
一 般 会 計 （第5回）	7865万7千円	59億2554万3千円
国民健康保険特別会計 （第2回）	2412万3千円	7億7875万9千円
介護保険特別会計 （第3回）	1480万6千円	7億0192万3千円
簡易水道事業特別会計 （第2回）	1422万2千円	1億5301万円

主な使いみち（一般会計歳出）

◇総務費

庁用備品購入費として310万1千円、地区集会所等整備事業費補助金74万2千円を計上し、地籍測量製図委託料529万8千円及び調査員賃金等150万3千円等を減額した結果、304万7千円の減額。

◇物件費

電算システム改修委託料124万2千円、地区集会所等整備事業費補助金74万2千円を計上し、地籍測量製図委託料529万8千円及び調査員賃金等150万3千円等を減額した結果、304万7千円の減額。

◇民生費

嶺北広域行政事務組合負担金252万9千円の減額、介護保険特別会計繰出金249万2千円等の計上を行った結果、113万2千円の減額。

◇衛生費

ふれあいセンター運営費（需用費等）262万3千円、給水施設整備事業費補助金201万5千円及び簡易水道事業特別会計繰出金1260万円の増額を計上した結果、1690万4千円の増額。

◇農林水産業費

レンタルハウス整備事業費補助金161万3千円、農道維持修繕工事100万円を増額、森林整備地域活動支援交付金2833万円及び木材加工流通施設等整備事業費補助金1341万4千円等を減額し、緊急間伐総合支援事業費補助金614万3千円及び林業担い手育成事業費補助金97万6千円等を増額した結果、3238万1千円の減額。

◇商工費

拠点観光施設修繕料150万円等の計上により、235万1千円の増額。

◇土木費

町道積雪時の建設機械借上料200万円等の計上をした結果、484万7千円の増額。

◇消防費

嶺北広域行政事務組合負担金266万3千円の減額。

◇諸支出金

財政健全化基金積立金33万円、土地開発基金繰出金9367万2千円の計上。

主な使いみち（国民健康保険特別会計歳出）

療養給付費保険者負担金の増及び療養給付費交付金返還金等、予算執行状況による調整。

主な使いみち（介護保険特別会計歳出）

保険給付費及び介護給付費交付金返還金等、予算執行状況による調整。

主な使いみち（簡易水道事業特別会計歳出）

大杉地区簡易水道川口南配水管移設工事費700万円等の計上。